

輝くシルバー いなべ

平成22年1月

11
号

地域社会に輝くシルバーパワー



七里の渡しの初日の出（桑名市七里の渡し）
桑名の名所七里の渡しで伊勢湾から昇る初日の出を
鳥居の中に納めました。

撮影者／木村 賢二氏（員弁支部）



社団法人 **いなべ市シルバー人材センター**

本部 〒511-0428 いなべ市北勢町阿下喜2624-2
TEL(0594)82-1800 FAX(0594)72-7741
E-mail inabe-sj@m3.cty-net.ne.jp
ホームページ <http://www.inabe1800.jp/>



QRコード(携帯電話で見られます)▶



「支え合い」「共働・共助」の基本理念を理解し
 「強い組織づくりを」めざし
 「全会員が積極的に外に向かって」働きかける努力をしよう



新年のごあいさつ

社団法人いなべ市シルバー人材センター

理事長 森田勝利

新年明けましておめでとうございます。

昨年3月に五周年記念事業として、早川一光先生の公開講演を開催いたしましたところ、市民の皆様方より、大変喜ばれ、シルバー人材センター事業に対しても、ご理解を頂きありがとうございました。

今年度に入り一段と景気問題、雇用問題、年金問題、教育問題、環境問題等、難問が山積している中、シルバー事業も景気的大幅後退により、受託契約金額の落ち込む中、総会で決議しております今年度の計画達成に役職員一丸となり、皆様のお力をお借りしながら、何とか影響を最小限に留めるべき最大限の努力をしてまいりました。この結果昨年11月末時点では、今年度の計画を達成できる見込みまで回復して参りました。

全員が「支え合い」「共働・共助」の基本理念を理解し強い組織づくりをめざし、全会員が個人的でなく積極的に外に向かって働きかける努力をして、新しい就業の場の開拓や情報の提供に参画して頂くことをお願いし、この一年は受託金額、財政面より見て過去にない厳しい年になると覚悟しております。

今年も気を緩めることなく、常に攻めの姿勢を忘れることなく積極的に取り組んでまいりたいと思います。

今一度、皆さんに更なるご協力をお願いいたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

役員・職員紹介

(順不同・敬称略)

役員		職員	
理事長	森田勝利	事務局長	川瀬典男
副理事長	渡部正	主任(会計)	藤川裕子
常務理事	川瀬典男	北勢支部長	葛山輝昌
理事	瀬古清隆	事務	川瀬奈津美
理事	渡辺重弘	員弁支部長	安藤哲夫
理事	片山鞠子	事務	梅山真由美
理事	出口信明	大安担当	服部邦夫
理事	市川明夫	藤原支部長	寺村昇幸
理事	遠藤貞幸	事務	岡本なおみ
理事	門脇敏男	農業公園	森 稔



たのしく長生きしましょう



いなべ総合病院

院長 水野 章

新年を迎え、あけましておめでとうございます。昨年
は新型インフルエンザ旋風が吹き荒れ、マスクの不足、抗インフルエンザ薬であるタミフルの備蓄・供給不足や使用制限、感染予防対策からワクチン接種に至るまで振り回された気がします。メキシコから発した豚インフルエンザは瞬く間に世界各国に広がり、中途半端な感染予防対策を講じてもあっという間に国内に拡がり1000万人以上の感染者を生んでしまいました。島国とはいえ世界各国とのアクセス経路を持つ国にとっては、いとも簡単に感染が拡大することが立証されました。幸い感染力は強くても毒力は弱かったことに加え我国の衛生環境の良いことや医療の普遍的浸透により死亡率が他国より低かったのはさすが日本のように思います。とはいえ感染症はこれからも後を絶たず、様々な形を変えて襲来してまいります。感染予防の基本は汚染された物に触った後、あるいは外出から帰った後は必ず石鹸を用いた手洗いをすることとうがいの励行です。単純なことですが、これで接触感染や経口感染の何パーセントかは予防できている筈ですので、私たちの日常の習慣にしましょう。

さて、平成20年の日本人の平均寿命は男性が79.29歳、女性は86.05歳となり、世界でも有数の長寿国になりました。それと同時に、平成になるとますます核家族化が進み、以前のように二世帯あるいは三世帯の大家族で生活する家が少なくなったため、高齢者世帯が増加していきました。その結果、配偶者に先立たれると一人暮らしの高齢者が増えるようになってきました。男性と女性の平均寿命の差が6.76年ありますし、多くの夫婦は男性の方が年上なので、かりに二人とも平均寿命まで生きたとすると女性は恐らく10年くらいは一人暮らしを強いられることとなります。平成20年版の高齢社会白書によれば65歳以上の男性の約10人に1人、女性の約5人に1人は一人暮らしのようです。そこで必要になってくるのは一人でも生きていく力、すなわち「ひとり力」です。それを支えるのにまず経済的自立が必要です。年金を含め収入は限られてくるうえ、若い頃はでき

ても年を取ってできなくなることがあり、それにかかる費用をシニアコストといいます。有病率も当然高くなりますので医療費もかさむようになります。そういった費用を賄えるだけのお金を持っているかです。

次に精神的自立があります。一人になって気力が萎えてしまっただけでは規則正しく生活できません。ただただ一日を過ごすようになり、気が付いてみたら陽が落ちる時間になっていたなんてこととなります。毎日決められた時間に起き、寝間着を着替え、朝食を摂り、新聞を読み、一日の計画を立てて行動するメリハリの利いた生活を送る自己管理をする力が必要です。

三番目は生活的自立です。生活には衣食住があります。毎日着替える、洗濯をする、季節に合った衣類を身に付ける、お酒落をすることです。楽しみながら栄養を考えて食事をする、基本的には一日三食とも食事を作り、後片付けもする。お部屋やお庭のお掃除や手入れをする、家の傷んだ所を修繕する。犬の散歩をしたり、ペットの世話をする。庭や畑でお花や野菜を作る。生活上必要な行動は山ほどあります。独立していった家族や親戚の人、あるいは近所の人が援助してくれても限度があります。他人の助けを上手に受けながら、自分が動けるうちは自分でこなす姿勢が求められます。

最後は身体的自立です。いわゆる健康の維持ということになります。年を取ればとるほど持病の一つや二つは持っているものです。病気ではなくても加齢による身体能力の低下、腰の痛みや膝の痛みが出てきます。身体に無理をかけ過ぎないように、持病があれば考慮した運動と食事やおやつメニューを考える。お薬を内服しているのであれば、正しく内服して定期的に病院を受診し、チェックして頂きましょう。毎年、健診を受けて病気がないか、病気の予備軍になっていないか判断し、自己健康管理をすることを意味しています。この4項目のどこが欠けていても一人生活は成り立ちません。

今から気持ちを切り替えて自立した生活を試み、これらのパワーを身に付けて一人でも楽しく長生きしましょう。

参考書籍：「ひとり老後」の楽しみ方 保坂 隆／監修
男おひとりさま道 上野千鶴子／著



企業紹介

各支部でお世話になっている企業の紹介をします。

北勢支部

社会福祉法人 サンフラワークラブ 生活介護事業所 あじさいの家

〔住所〕北勢町其原823-4

施設の沿革及び概要

平成8年5月に、無認可の重度障害者の通所施設として開設。平成11年4月より社会福祉法人サンフラワークラブの身体障害者通所授産施設となり平成18年10月1日より現在の生活介護事業所あじさいの家に至っております。

最近の景況と予測

当施設の活動では創作活動や音楽活動、体を動かす身体活動や訓練の他、散歩に出かけたり電車や自動車以外出、時には一泊旅行に出かけたりして、毎日を生き生きと過ごされています。最近では皆で作った人形で保育所などへ訪問人形劇を公演しています。

今後シルバー人材に求めることは

シルバーさんだからこそその気配りや暖かい気持ちが伝わってくるサービスを続けて行っていただきたい。当施設の利用者も心のこもったサービスを待っています。そんなサービスをいつまでもお願いいたします。



大安支部

サンエイ工業株式会社 三重事業所

〔住所〕大安町鍋坂2262-19

会社の沿革及び概要

平成4年6月に水のクリタでおなじみの栗田工業(株)が設立し、その協力会社として精密洗浄部門の業務を任されています。

最近の景況は

一昨年暮れのリーマンショックの影響で苦しい一年でしたが、全員一丸となってコスト低減の努力を行い、何とか乗り切り、現在では回復傾向にあります。

今後シルバー人材に求めることは

いつまでも元気で工場清掃にご協力をお願いします。ご安全に!!





員 弁 支 部

森田フードシステム株式会社 員弁工場 [住所] 員弁町平古字七之郭317-29

会社の沿革及び概要

創業93年の歴史と伝統のあるカラメルメーカーです。長年培った伝統的製法を近代的システムに活かし、綿密な工程管理と厳重な品質管理のもと、新しいニーズに応えるカラメル加工製品や糖加工品などを開発し、お客様に提案しています。

最近の景況は

景気の先行きは、いまだ不透明であり厳しい経営環境のなか、既存商品群のシェア拡大と顧客ニーズに合った新商品開発に取り組み、安定した業績を確保しています。

今後シルバー人材に求めることは

製品最終工程の一部を数名の方をお願いしていますが、当社社員とともに、シルバーパワーを存分に発揮してもらっています。引き続きシルバー人材センターの豊富な人材力を期待します。



加藤和夫会員(写真左)
出口金弥会員(写真右)

カラメル製品の箱詰め検品作業を行っています。

藤 原 支 部

株式会社 三五三重 [住所] 藤原町藤ヶ丘1-1

会社の沿革及び概要

(株)三五三重は、2008年10月から(株)三五のグループ会社として、操業を開始しており、ダイハツ工業、三菱自動車向けの自動車部品を生産しています。排気管やボディー部品などを主体に、大中型プレス加工から溶接を中心とした、組付加工の生産を行っています。

[主要製品] マフラー、エキゾーストマニホールド、ボディーシェル、大中型プレス品

最近の景況と予測

世界各国の補助金や減税などによる対象車種の売れ行きが好調で、2010年3月までは現在と同等の仕事量の予測としていますが、それ以降の目処は立っていません。土地・建屋ともまだ余裕がありますので、新規のビジネス受注もどんどん増加したいと思います。

今後シルバー人材に求めることは

現在、(株)三五三重では、2名の方にお世話になっており、大変感謝しています。これからも、元気で明るく、仕事熱心な方を望んでいます。



三羽松枝会員

新しく建てられた三五三重の工場清掃作業を行っています。皆様とても親切です。



トピックス 2009

シルバー人材センター 昨年の活動で注目されたこと!!

認定試験の初段に合格! 蕎麦打ち教室活動

そば打ち認定試験 2名合格



合格された尾形さんと西口さん

明けましておめでとうございます。

早いもので、シルバー蕎麦教室も5月開始から7ヶ月がたちました。この間、延べ人数で125名の方が教室に通われメキメキ腕を上げられこの度、2名の会員が全廻連段位認定試験初段に合格されました。教室の活動を新聞、CTV、CBCラジオ等のメディアにも取り上げられ、いなべシルバーの知名度を上げて頂きました。

いなべ産の粉で自分の打った蕎麦は日本一おいしいです（困った事に他の蕎麦が食べられなくなります）。

年末には皆で年越しそば打ち会を開催し、自前のおいしいそばで新年を迎えました。和気あいあい楽しい教室です。是非一度参加ください。



取材中の蕎麦打ち教室

にんにく有機栽培!

独自事業活動

にんにくの有機栽培始まる

高齢化社会を反映し、農家の担い手不足による農地の管理および耕作ができない家庭が増加する状況にあります。

当センターでは、除草管理等を条件に無償で提供して頂ける農地等を借受けし、昨年9月より初めての試みとしてニンニクの有機栽培による種づくりの取り組みを開始し、将来の自主事業の柱として育成していく予定です。





花の観光地づくり大賞受賞！ 農業公園活動

農業公園班が受賞!!
会員の皆様
受賞おめでとうございます

「花の観光地づくり大賞・審査員特別賞」を受賞しました。（社団法人日本観光協会主催）

農業公園が設立されてから公園整備はシルバーの方たちが中心となって計画から施工まで手づくりで整備され、4,500本の梅林と5,000本の牡丹園は東海エリア最大級の規模であります。

受賞は「花を通じた高齢者の生きがいにづくりに顕著な実績と将来計画を有するもの」と評価されました。受賞は会員皆様の日頃の努力が認められたものです。



受賞を喜ぶ会員の皆様（写真提供：農林商工部 農業振興課）

平成14年 中部の未来創造大賞国土マネジメント部門（国土交通省中部地方整備局主催）、平成19年 立ち上がる農山漁村（農林水産省主催）に続く受賞です。

いきいきフェスタに参加！

家事・福祉・育児援助活動



平成21年10月23日（金）三重県総合文化センターにてシルバーいきいきフェスタ2009が開催されました。福祉班（まごころ会）は家事・育児・福祉援助サービスの活動や研修会の様子等を写真と就業会員さんの感想文で紹介しました。

当日は46名の会員が参加し、各シルバーのパネル展示による事業内容の紹介、会員手作り工芸品の即売コーナーや桑名市、志摩市の会員による経験発表、東員町演劇愛好会に

よる演劇、桑名市の相撲甚句などのアトラクションに拍手喝采でした。

午後からは、西田小夜子氏による「人生の後半をいとおしむ」の講演と会場の皆さんとのディスカッションもあり意見交換に盛り上がりました。

当センターからは男性が2名参加され他シルバーに比べ少なかったため、次回は男性にも参加を呼びかけ、福祉への関心と理解を広げていきたいと思っております。



紹介パネル



互助会だより



互助会会長
伊藤 俊夫

新年あけましておめでとうございます。会員互助会の皆様には、初春をお健やかに
お迎えのことと、お喜び申し上げます。昨年来より厳しい現状が続いている中、会員
皆様のご理解と、ご協力のお陰をもちまして、シルバーの日の奉仕作業、親睦旅行、
街頭指導など諸行事を大過なく終えましたことに感謝し、お礼を申し上げます。

私たち会員互助会は、健康と生甲斐を尊重し、働く喜びと福祉の向上に資すると共
にシルバー人材センターの発展に寄与する目的で設立されました。「共働・共助」の
基本理念を心がけ、地域班の活動および同好会の充実に努力し、会員相互の融和と親
睦を図り、地域に愛される互助会になるよう願っています。

本年もご支援の程よろしくお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

平成21年度互助会活動報告



地域班ボランティア活動

交通安全週間の春(H21.4.8)、夏(H21.7.15)、秋(H21.9.24)および冬
(H21.12.16)の4回15地域班互助会の役員、班長、世話人などによる街
頭指導を延べ280余名が参加して通学時の交通安全の見守り活動を実施
しました。

シルバーの日の奉仕作業

- 10月17日(土) 『シルバーの日』他
- 各地区の小学校や保育園の除草、剪定、清掃など
330余名が参加しての奉仕活動を行い、とても喜
んでもらいました。



親睦旅行

- あわら温泉「清風荘」と日本海さかな街
 - ・10月28日(水) 大安・藤原支部会員 (バス3台)
 - ・10月29日(木) 北勢・員弁支部会員 (バス4台)
 - ・11月1日(日) 4支部混合 (バス1台)
- 合計308名が参加し昼食宴会や帰路のお買物を楽しみました。

同好会活動

ユニカール同好会



- ・第1回大会
H21年10月24日(土)
28名10チーム参加
- ・第2回大会
H22年3月21日(日)
の予定。ご参加を！

歩こう同好会



- ・第1回大会
H21年9月28日(日)
30名参加(太平洋セメント)
- ・第2回大会
H21年11月17日(火)
14名参加(聖宝寺)

パークゴルフ同好会



- ・第1回大会
H21年6月6日(土)
52名参加
- ・第2回大会
H21年12月5日(土)
38名参加

パソコン同好会



- ・H21年4月～22年3月
- ・毎週水曜日
13:30～15:30
- ・毎回10～15名参加
- ・テキスト代1000円
- ・途中参加でも歓迎



安全委員会だより

安全委員長 市川明夫



“ 守ること しっかり守って 怪我はなし ”
“ 慣れた手も 緩んだ気持ち が 事故招く ”

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。

旧年中は安全委員会の各種の取り組みにご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年も安全・適正就業の事故ゼロを目標にこれまでの状況を踏まえ、安全対策を推進して来ましたが、残念ながら減少にまでは至っていないのが現状です。

そこで、従来とは視点を変えた方策として、①安全委員会と職群班（草刈・機械）合同会議の開催、②各種安全装具の整備、③安全就業ニュースの発行、④安全就業「標語」の作成などを展開し、少しでも多くの方の共感と協力を得られるよう力を注いできました。

そのためには、一人ひとりが事故を起こさない、減らしたいという認識を共有することが重要な要素と考えています。

一方、シルバー会員にとっては事故は他人事ではなく、いつどこで自分自身に降りかかって来るかも誰も予測することは不可能です。常日頃から、安全基準を守り健康管理を十分行って無理をせず楽しく働けることに感謝し、充実した1年となるように祈念いたします。

**剪定・除草作業に
頑張る会員！**





職群班 だより

安全・適正就業パトロールに参加して

安全委員（機械班・班長） 小高徳夫



（社）三重県シルバー人材センター連合会主催の安全・適正就業パトロールが、9月11日中勢地区のシルバー人材センターで開催されました。参加者は連合会から3名、名張市、桑名市、津市、伊賀市、亀山市、いなべ市、地元から、14名が参加し、安全・適正就業についてのパトロール及び事業計画について会合をしました。

昨年の傷害事故5件のうち1件は会員の健康管理不十分で、糖尿病と分かっている、スーパーの倉庫での作業中に転倒して頭を打ち入院、3日後に死亡する。対策としては本人の病気に対する自覚と健康管理が必要である。私も、自分だけは大丈夫と思わないで普段の健康管理が大切だと思いました。

その他、物損事故12件が報告され草刈の事故、飛び石損害事故が多く、各シルバーでもこの問題には苦慮しているとのことでした。対策はネットにて防止している事が多かった。

交通事故も2件報告され自動車がバックしている物損事故があり、後方確認が大切である事を痛感しました。

私自身も、この会合に参加して安全就業を肝に銘じ、無事故で毎日が送れるように願うものです。

安全・適正就業パトロールに参加して

安全委員 渡部豊彦



10月26日（月）木曾岬シルバー人材センターにおいて安全・適正パトロールを連合会指導員と推進委員計6名が参加して実施されました。

指導員と木曾岬シルバー責任者の両氏から挨拶後、現場パトロールに出掛けることになりましたが、雨天のため道路草刈は中止となり、鑑賞用植木グループセンターの安全パトロールのみ実施されました。

作業内容は、海外から輸入された蘭や観葉植物を選別し市場に出荷する作業で、女性2名、男性4名の方が就業されていました。

安全対策は、自転車、自動車での通勤時の事故防止を朝礼で喚起している。

また、ハウス内は夏季高温（50℃）になるので熱中症を防ぐため休憩と水分補給を指示している。

木曾岬シルバー人材センターさんには、安全就業基準を作成し会員に安全就業を再確認して頂き作業に取り組んでほしいと思いました。

私たちは寅年です!!

寅年生まれの会員さんに今年の抱負を聞いてみました。

寅(とら、いん)は十二支のひとつ、通常十二支の中で第3番目に数えられる。寅年生まれの人、目標を決めたらすぐに行動にうつし、燃え滾るような情熱で、積極果敢にチャレンジして行く性格を持っています。また、深い愛情と思いやりを持ち、人をまとめて協力するように仕向ける能力がある。

(文献から引用)



清水秀夫 (北勢支部)

古希を過ぎ早や2年この世に生を受け6回目の干支「寅年」を迎えました。定年後12年間健康で仕事が出来たのは、耐えず体を動かしてきた事だと思います。

高齢者の仲間に入り、健康管理には、体を動かし野菜を作り仕事は適当に又趣味の「ヘタなパット数打ちゃ入る」ゴルフを楽しみ健康第一、笑顔で頑張っている1年でありますように。



岡昭十三 (大安支部)

幾廻りの寅年になったのかなあ? 10年程前より始めたハウス栽培ほうれん草、蒔種から収穫まで感動…。

何がわざわざいたのか、ヘビースモーカーの私が或る日突然禁煙して早や1年と数ヶ月自分自身びっくり、少々肥満気味が心配です。時折3人の孫が来るのを楽しみにしている昨今です。今年は健康管理に充分留意したいと思います。



太田勝 (員弁支部)

この所世の中で良い話しは無いが、この歳で健康で働けると言う事は、何にも代え難く、生かされている日々感謝して、自分らしく生きて、家族と周りの人々にお世話に成り乍ら、これからもシルバー人材センターの一会員として、地域社会に少しでも貢献出来るよう、心掛けたいと思います。



水谷素子 (大安支部)

明けましてお目出度うございます。壮健でこうして新年を迎えたこと大変喜んでおります。今年で6回目の寅年を迎えることになりました。シルバー人材センターにお世話に成り5年が立ち、皆さんと共に働き、ふれあいの仲間の中で、一つの輪になり毎日笑顔で就業させてもらっています。無理はきかない躰、自分の身は自分で守る、およびごしはしない、に気を付けて頑張っている一日一日を大切に満足出来れば幸いです。今後も健康第一に努めたいです。口では何でも云えるけど、なかなか実行には移せませんが、余裕を持って少しでも人生を楽しんで過ごしたいと思う私です。



渡部利勝 (員弁支部)

明けましておめでとうございます。私は10年以上糖尿病と付き合っています。毎日、朝夕散歩を40分程行うとともにバランスの取れた食事を心がけています。今年も家族全員が健康で過ごせることを念願しております。

又、本年も農作業、シルバーの仕事にもがんばりたいと思います。シルバー会員の皆様も健康でがんばりましょう。



杉本勝 (藤原支部)

2010年庚寅歳を迎えるにあたり、“瑞氣集門”改めて72年よく生かされた来たもんだと感慨深い。

2010年庚寅(かのえとら)歳は八白土星の星の下180年ぶりの最強運気があると言う、めでたい兆が訪れる。こんな歳廻りに欲は言う事は無い。最低の世の中から、ごくごく普通の年になって欲しいと祈るのみである。良いことがあれば、この年廻りに感謝したい。



おしらせ

平成21年度 第2回通常総会ご案内

開催日時 3月31日(水) 午後1時30分から
場 所 北勢市民会館「さくらホール」

事務局だより

特定公益法人への寄付金のお礼

シルバー人材センター連合会は、高齢者や地域への貢献が極めて大きいことから、法人税や所得税における「特定公益増進法人」として、皆様のご寄付に対し、税法上の優遇措置が得られることになっています。

皆様から頂いた寄付金はこれからのいなべ市シルバー人材センターの事業推進に有効活用され、高齢者が生きがいと誇りをもって地域に貢献しながら働くことに役立てていきます。

平成21年度ご寄附頂いた方々は次の皆様です。ありがとうございました。

株式会社 東海クボタ	奥岡建設工業株式会社	いなべ総合病院
有限会社 ナカムラ	三重リコピー販売株式会社	株式会社 朝日航空
ミドリ安全三重株式会社	共栄堂印刷株式会社	豊文舎

入会説明会

健康で働く意欲のある方を募集しています。60歳以上で入会希望の方をご紹介ください。

- 日程 1月18日(月)
2月15日(月)
3月15日(月)
4月19日(月)
5月17日(月)
6月21日(月)

●全日程共通

時間 午後1:30～
場所 北勢福祉センター
2階会議室

マイクロバス運転手募集

教育委員会関係のマイクロバス運転手を市民対象に募集しています。(応募者は事務局へ連絡してください)

- 年齢60～68歳
- マイクロバス運転歴10年以上、中型免許取得者
- 北勢、員弁、藤原の学区で1日4～5時間(原則土・日・祝は休み)

剪定枝の処分について

剪定枝の処分は有料になっています。個人が粗大ゴミ場、あじさいクリーンセンターへ運ぶ場合は無料です。シルバーがあじさいクリーンセンターへ運ぶ場合は有料になります。又剪定枝を自宅で焼却することも罰せられます。(いなべ市環境課)

編集後記

楠 敏夫

皆様、新年おめでとうございます。ご健勝とご多幸をお祈りいたします。

今回の会報は、シルバー人材センターの活動をより多くの人達に理解と協力をいただけるよう、いなべ市全戸に配布されます。会報がさらに皆様のお役に立てるよう編集委員一同頑張っていきたいと思えます。皆様のご意見、情報をお待ちしています。